

## 事業報告書

事業名：よろずアップ企画	先人の俳句から学んで自分の俳句を深めてみませんか 深める俳句講座 全3回
報告日：令和7年12月18日	
開催日時：10月20日(月)、11月17日(月)、12月15日(月) 13時～16時45分	
参加費：無料	主催：俳句研究会
参加者：8名	開催場所：なか区民活動センター研修室

### 講座の様子

俳句研究会では、この度、地域の方々を対象とした全3回の連続講座を開催しました。俳句研究会は「教える・教わる」という形式ではなく、参加者同士が自由に意見を交わしながら俳句の可能性を深め合う場を目指しており、今回の講座もそのスタイルを大切に進行しました。

講座の構成は、各回とも2部構成とし、深い学びと実践的な楽しみを両立させました。

#### 第1部：研究発表と座談会

先人の作品を題材に、担当者による研究発表を実施。その後、全員で自由に意見交換を行い、理解を深めました。

#### 第2部：句会(投句・選句・感想発表)

参加者が自ら詠んだ句を出し合い、互いに選句・鑑賞を行う、和やかで活気ある時間を過ごしました。

#### ■ 各回のテーマ(第1部)

第1回：高校生たちの熱き戦い「俳句甲子園」の世界

第2回：境涯の俳人「村上鬼城」の魅力を探る

第3回：文豪「夏目漱石」が詠んだ句とその背景

講座終了後、団体メンバーからは以下のような前向きな感想が寄せられました。

「研究発表の句に感動していただけたことが何より嬉しい」

「質問や意見が積極的に飛び交い、講座を楽しんでいる熱気が伝わってきた」

「俳句という共通言語があることで、初対面の方もすぐに打ち解けられた」

「地域の方々との交流を通じ、俳句が持つ『社会への貢献性』を再認識した」

参加者アンケートでも「楽しかった」という声を多数いただき、最終的には2名の新しい仲間が俳句研究会へ入会されました。

俳句を通じて地域の方々と繋がり、共に学び合う喜びを再確認できた3日間となりました。



▲ 講座の様子(第1回)



▶ 句会の様子



▲ 講座の様子(第2回)



▲ 講座の様子(第3回)